

市の人口と予算 (8月1日現在)

| 人口・世帯 ()内は前月比/前年同月比 | |
|---|--------------------------|
| 合計 | = 166,083人 (- 36/+2,796) |
| 世帯 | = 66,082世帯 (+ 1/+ 622) |
| ※H22年国勢調査の速報値をもとに再集計しました。なお、男女別は今年10月の確定値の公表までは集計できません。 | |
| 予算 | |
| 一般会計 | = 423億 701万1千円 |
| 特別・企業会計 | = 353億 7,859万8千円 |



いつ来るかわからない災害に備え、日頃から防災意識を高めよう。

防災
特集

東日本大震災では、流山市内でも帰宅困難者・滞留者が発生したほか、家屋の一部損壊は457戸(7月31日現在)に及ぶなどの被害がありました。

本市に震度6強の揺れをもたらすことも予想される、東京湾北部地震の発生確率は今後30年で70%といわれています。9月1日の防災の日を前に、市では8月28日(日)に江戸川台小学校で市総合防災訓練を実施します。どなたでも参加できますので、お気軽にお越しください。

☎安心安全課 ☎7150-6312



◆◆市総合防災訓練◆◆

期日：8月28日(日) *雨天中止
時間：9時55分～11時30分
場所：江戸川台小学校

防災に関する展示 体験コーナー

耐震相談、応急給水(湯水の場合は中止)、炊き出し、防災備蓄品展示、応急手当、防火・防災に関する啓発、はしご車・起震車の体験乗車、白バイ・パトカー・消防車、郵便配達バイクとの記念写真撮影などがあります。

訓練当日は、地元自治会の皆さんが、江戸川台小学校に避難してきます。煙体験ハウスも体験できます。

今年も 災害救助犬訓練が行われます

市では、特定非営利活動法人日本救助犬協会と平成17年8月に「救助犬の出勤に関する協定」を結んでいます。

救助犬は、東日本大震災でも、自衛隊や警察・消防などと連携を図り、日頃の訓練を活かして瓦礫や土砂の中の行方不明者を捜索するなど活躍しました。



地震と防災 研修会

参加
無料

～わが家の耐震性と私たちの住むまちの防災について考える～
流山市の被害概況、予測される地震とハザードマップ、耐震診断・改修制度などの内容を予定しています。

日時：8月27日(土) 9時30分～12時
場所：生涯学習センター
主催：流山小学校区まちづくり協議会
共催：流山市、流山市耐震補強支援センター
☎柴田 ☎080-4296-1191

佐野真一 津波と原発 講演会

「東電OL殺人事件」や「甘粕正彦 乱心の曠野」など、多くの話題作を執筆されているノンフィクション作家・佐野真一さんをお招きして、最新作「津波と原発」のため原発事故に揺れる福島を歩いて目にしたものを語っていただきます。

日時：8月21日(日) 14時～16時
場所：生涯学習センター
定員：300人(先着順)
※入場無料、予約不要
☎生涯学習センター ☎7150-7474

井崎市長からの メッセージ



災害に強いまちづくりを
市民の皆さんとともに

東日本大震災により大きな被害を受けた姉妹都市・相馬市を、地震発生から19日経った3月30日に訪れました。津波に襲われた沿岸部、特に何度も訪れた風光明媚な松川浦は、私の知っている松川浦ではありませんでした。

首都圏でも、いつ東日本大震災に匹敵する大きな災害が発生するかわかりません。尊い命と大切な財産を守るためにも、日頃からの備えが大切です。

市では、地域防災計画を複合的な災害を想定したものに見直すとともに、食料や飲料水の備蓄を進め、さまざま

な団体と災害時応援協定を結ぶなど、災害対策を強化しています。大規模災害時には、異なる地域の自治体との災害時応援協定が必要となることから、関西方面の自治体とも協議を進めているところ

です。今回の特集は、皆さんの災害の備えに役立ち、災害発生時に適切に行動していただけるよう編集しました。防災は、個人個人の取り組みも大切ですが、自治会や職場、学校などで防災対策を図ることも重要です。一緒に、災害に強いまちづくりを進めてまいりましょう。

- 【協定先(締結順)】
- 1 福島県相馬市
 - 2 長野県信濃町
 - 3 石川県能登町
 - 4 岩手県北上市
 - 5 関西の自治体(予定)



第35回流山花火大会
有料観覧席券好評発売中!

日時：8月20日(土)19時～20時30分(雨天・荒天の場合は8月27日(土)に延期) 場所：流山1～3丁目地先の江戸川堤 有料観覧席のご購入はコンビニエンスストア、インターネット、電話予約で ☎流山花火大会実行委員会 商工会議所 ☎7158-6111 / 商工課 ☎7150-6085

地域別避難所・場所一覧

| 地域 ※五十音順 | 避難所等 |
|------------|---|
| 青田 | 八木北小、流山高、駒木台福祉会館 |
| 市野谷 | 小山小、流山北小、南部中、文化会館、市民総合体育館、三輪野山近隣公園 |
| 後平井 | 八木南小、南部中、生涯学習センター、市民総合体育館、平和台2号公園 |
| 江戸川台西1~4丁目 | 江戸川台小、北部中、北部公民館 |
| 江戸川台東1丁目 | 江戸川台小、流山高、江戸川台保育所、江戸川台福祉会館 |
| 江戸川台東2・3丁目 | 江戸川台小、江戸川台保育所、江戸川台福祉会館 |
| 江戸川台東4丁目 | 江戸川台小、江戸川台保育所、東深井保育所、江戸川台福祉会館 |
| 大群 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、保健センター |
| 思井 | 八木南小、東洋学園大学、思井福祉会館、八木中、平和台福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館、平和台2号公園 |
| 大字加 | 流山北小、南部中、流山福祉会館、文化会館、市民総合体育館 |
| 加1・2・5・6丁目 | 流山北小、南部中、博物館、文化会館、市民総合体育館 |
| 加3・4丁目 | 流山北小、南部中、博物館、文化会館、市民総合体育館、三輪野山近隣公園 |
| 上貝塚 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、南福祉会館 |
| 上新宿 | 新川小、北部中、西初石中、流山おおたかの森高、流山北高、コミュニティプラザ、中野久木保育所、南福祉会館、北部公民館 |
| 上新宿新田 | 新川小、北部中、流山北高、中野久木保育所、南福祉会館 |
| 木 | 南流山小、南流山中、南流山センター、南部中、八木中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館、江戸川河川敷緑地 |
| 北 | 新川小、北部中、流山北高、中野久木保育所、南福祉会館、北部公民館 |
| 桐ヶ谷 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、南福祉会館 |
| こうのす台 | 江戸川台小、東深井小、東深井保育所、老人福祉センター 東深井福祉会館、東深井地区公園 |
| 駒木 | 八木北小、小山小、江戸川大学 |
| 駒木台 | 八木北小、流山高、江戸川大学、駒木台福祉会館 |
| 小屋 | 新川小、北部中、流山北高、中野久木保育所、南福祉会館、北部公民館 |
| 芝崎 | 八木南小、八木中、生涯学習センター、市民総合体育館、特別支援学校流山高等学園 |
| 下花輪 | 西初石小、南部中、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、文化会館、三輪野山近隣公園 |
| 十太夫 | 八木北小、小山小、常盤松中、江戸川大学 |
| 谷 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、南福祉会館 |
| 中 | 八木南小、思井福祉会館、八木中、平和台福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館、平和台2号公園 |
| 長崎1・2丁目 | 長崎小、八木中、長崎保育所、野々下福祉会館、特別支援学校流山高等学園 |
| 中野久木 | 新川小、北部中、流山北高、中野久木保育所、北部公民館 |
| 大字流山 | 流山小、南流山小、南流山中、流山南高、赤城福祉会館、南流山センター、南部中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター |
| 流山1丁目 | 流山小、流山南高、博物館、流山福祉会館、赤城福祉会館、文化会館、南部中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター |
| 流山2~4丁目 | 流山小、流山南高、流山福祉会館、赤城福祉会館、文化会館、南部中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター |
| 流山5・6・9丁目 | 流山小、流山南高、流山福祉会館、赤城福祉会館、南部中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター |
| 流山7・8丁目 | 流山小、南流山中、流山南高、流山福祉会館、赤城福祉会館、南部中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、江戸川河川敷緑地 |
| 名都借 | 東小、長崎小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、名都借福祉会館、野々下福祉会館、東部公民館、特別支援学校流山高等学園、東部近隣公園、松ヶ丘ふるさと公園 |
| 西初石1丁目 | 新川小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、中野久木保育所、初石公民館 |
| 西初石2~4丁目 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、保健センター、初石公民館 |
| 西初石5丁目 | 小山小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ、初石公民館 |
| 西初石6丁目 | 小山小 |
| 西平井 | 流山小、流山南高、東洋学園大学、平和台保育所、赤城福祉会館、南部中、八木中、平和台福祉会館、生涯学習センター、平和台2号公園 |
| 西深井 | 西深井小、東深井中、西深井福祉会館、運河水辺公園 |
| 西松ヶ丘1丁目 | 東小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、名都借福祉会館、東部公民館、東部近隣公園 |
| 野々下1丁目 | 八木南小、八木中、野々下福祉会館、市民総合体育館、特別支援学校流山高等学園 |
| 野々下2丁目 | 八木南小、長崎小、八木中、長崎保育所、野々下福祉会館、特別支援学校流山高等学園 |
| 野々下3~6丁目 | 長崎小、長崎保育所、野々下福祉会館、特別支援学校流山高等学園 |

| 地域 ※五十音順 | 避難所等 |
|------------------|---|
| 東初石1丁目 | 八木北小、常盤松中、流山高 |
| 東初石2・3・4丁目 | 八木北小、常盤松中、流山高、保健センター |
| 東初石5丁目 | 小山小、常盤松中、江戸川大学 |
| 東初石6丁目 | 小山小、江戸川大学 |
| 東深井 | 東深井小、西深井小、東深井中、東深井保育所、老人福祉センター、西深井福祉会館、東深井福祉会館、東深井地区公園、運河水辺公園 |
| 平方 | 新川小、西深井小、北部中、東深井中、流山北高、中野久木保育所、北部公民館 |
| 平方村新田 | 西深井小、東深井中、流山北高、西深井福祉会館 |
| 大字鱈ヶ崎、鱈ヶ崎 | 鱈ヶ崎小、南流山中、流山南高、東洋学園大学、思井福祉会館、赤城福祉会館、南流山センター、南部中、八木中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館 |
| 深井新田 | 西深井小、東深井中、流山北高、西深井福祉会館 |
| 富士見台、富士見台1・2丁目 | 新川小、北部中、流山北高、中野久木保育所、北部公民館 |
| 古間木 | 八木南小、八木中、野々下福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館、特別支援学校流山高等学園 |
| 平和台1・5丁目 | 流山北小、南部中、流山南高、博物館、平和台保育所、平和台福祉会館、文化会館、平和台2号公園 |
| 平和台2~4丁目 | 流山小、南部中、流山南高、博物館、平和台保育所、平和台福祉会館、文化会館、平和台2号公園 |
| 前ヶ崎 | 東小、向小金小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、向小金福祉会館、名都借福祉会館、東部公民館、特別支援学校流山高等学園 |
| 前平井 | 八木南小、南部中、思井福祉会館、生涯学習センター、市民総合体育館、平和台2号公園 |
| 松ヶ丘1・5・6丁目 | 東小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、名都借福祉会館、東部公民館、松ヶ丘ふるさと公園 |
| 松ヶ丘2・4丁目 | 東小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、名都借福祉会館、東部公民館、東部近隣公園、松ヶ丘ふるさと公園 |
| 松ヶ丘3丁目 | 東小、東部中、特別支援学校流山高等学園第2キャンパス、名都借保育所、名都借福祉会館、東部公民館、東部近隣公園 |
| 美田 | 八木北小、常盤松中、江戸川大学、駒木台福祉会館 |
| 南 | 新川小、西初石中、流山おおたかの森高、流山北高、コミュニティプラザ、中野久木保育所、南福祉会館 |
| 南流山1・4・5丁目 | 鱈ヶ崎小、南流山中、流山南高、南流山福祉会館、赤城福祉会館、南流山センター、南部中、八木中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、南流山中央公園 |
| 南流山2・3・6丁目 | 南流山小、南流山中、流山南高、南流山福祉会館、赤城福祉会館、南流山センター、南部中、八木中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、南流山中央公園 |
| 南流山7・8丁目 | 南流山小、南流山中、流山南高、南流山福祉会館、赤城福祉会館、南流山センター、南部中、八木中、平和台保育所、平和台福祉会館、生涯学習センター、江戸川河川敷緑地 |
| 美原1~4丁目 | 新川小、西深井小、北部中、流山北高、中野久木保育所、北部公民館 |
| 宮園1~3丁目 | 八木南小、東洋学園大学、思井福祉会館、生涯学習センター、八木中、平和台福祉会館、市民総合体育館 |
| 大字三輪野山、三輪野山1~5丁目 | 流山北小、南部中、博物館、文化会館、市民総合体育館、三輪野山近隣公園 |
| 向小金1~4丁目 | 東小、向小金小、東部中、向小金保育所、名都借保育所、向小金福祉会館、名都借福祉会館、東部公民館 |
| 若葉台 | 西初石小、西初石中、流山おおたかの森高、コミュニティプラザ |

※「大字(おおあざ)」を除く五十音順で掲載しています。

※小学校は「小」、中学校は「中」、高等学校は「高」に省略しています。

病院・防災関係機関一覧

| 病院名 | 連絡先 |
|----------------------|---------------|
| 江陽台病院 (西深井 393) | ☎ 7153 - 2555 |
| 千葉愛友会記念病院 (鱈ヶ崎 1-1) | ☎ 7159 - 1611 |
| 東葛病院 (下花輪 409) | ☎ 7159 - 1011 |
| 流山中央病院 (東初石 2-132-2) | ☎ 7154 - 5741 |
| 柏の葉北総病院 (駒木台 233-4) | ☎ 7155 - 5551 |

| 防災関係機関名 | 連絡先 |
|-------------------------|---------------|
| 市役所 (平和台 1-1-1) | ☎ 7158 - 1111 |
| 水道局 (西初石 5-57) | ☎ 7159 - 5311 |
| 消防本部・中央消防署 (三輪野山 1-994) | ☎ 7158 - 0119 |
| 北消防署 (美原 2-139-1) | ☎ 7152 - 0119 |
| 東消防署 (前ヶ崎 449-1) | ☎ 7146 - 0119 |
| 南消防署 (南流山 3-9-6) | ☎ 7159 - 0119 |
| 流山警察署 (三輪野山 744-4) | ☎ 7159 - 0110 |

平成22年度で校舎の耐震補強工事が完了

平成15年度より進めていた小・中学校の校舎の耐震化が、平成22年度の7校13棟の校舎耐震補強工事をもって、全て完了いたしました。

各小・中学校では、体育館が避難先スペースとなっていますが、全校で校舎の耐震化が終了

～教室も避難先スペースとして活用～

したことから、普通教室も応急避難場所として利用できるようになりました。これにより、市内の避難所面積は約6.8万㎡から9.8万㎡に増え、収容人員も約3万4千人から4万9千人となり、地域住民の安全・安心がより一層確保されたこととなります。

災害時協力井戸とは



協力ステッカー

地震等の大規模な災害が発生し、水道の給水が停止した場合に、地域住民に生活用水の使用を目的とした井戸水を提供していただける井戸として、流山市に登録されたものです。平成23年7月31日現在で、市内23カ所の井戸が登録されています。

放射線と災害に関する緊急講演会

生活の中における放射線への対応と大地震への備えについて、それぞれ専門の講師が講演します。日時：8月21日(日)13時～15時(開場12時) 場所：江戸川大学B棟メモリアルホール 費用：無料 申込：不要 江戸川大学広報課 ☎7152-9871

備えよう、災害から命を守るために。

～自分たちで、できることから始めよう～



◆◆◆ 普段からの備えを万全に非常用持ち出しリスト ◆◆◆

いざというときに備えて、最低限必要な準備をしておきましょう。食料・水は3日分必要といわれています。非常用持ち出し品は、すぐに持ち出せる場所に置いておくことを忘れずに。



- | | | | |
|--------------------------------|--------------------------------|--|--|
| <input type="checkbox"/> 懐中電灯 | <input type="checkbox"/> タオル | <input type="checkbox"/> ちり紙 | <input type="checkbox"/> ガムテープ (布製) |
| <input type="checkbox"/> 携帯ラジオ | <input type="checkbox"/> 衣類・下着 | <input type="checkbox"/> 缶切り・携帯ナイフ | <input type="checkbox"/> 油性マジック |
| <input type="checkbox"/> 水・食料 | <input type="checkbox"/> 軍手 | <input type="checkbox"/> ホイッスル・ヘルメット | <input type="checkbox"/> 簡易トイレ |
| <input type="checkbox"/> 筆記用具 | <input type="checkbox"/> 洗面具 | <input type="checkbox"/> ロープ | <input type="checkbox"/> 粉ミルク・紙おむつ・ほ乳びん【赤ちゃんがいる家庭】 |
| <input type="checkbox"/> 救急セット | <input type="checkbox"/> カップ | <input type="checkbox"/> ライター・マッチ・ローソク | <input type="checkbox"/> 常備薬・看護用品・おむつ【高齢者のいる家庭】 |



帰宅困難者・滞留者にならないために

「一刻も早く、家に帰りたい!」災害時の思いは、皆同じです。

しかし、公共交通機関が止まった場合こそ、路上や鉄道の駅周辺では大混雑が発生し、集団転倒に巻き込まれたり、火災や沿道の建物からの落下物などにより負傷する恐れがあります。基本原則を守り、事前対策をたてましょう。

■基本原則

むやみに移動を開始せず、自らの安全は自ら守ることが必要です。

■事前対策 (個人)

(ア) 徒歩帰宅に必要な装備 (帰宅グッズ) の準備、家族との連絡手段、徒歩帰宅経路を事前確認しておきましょう。

(イ) 災害時の行動は状況を確認して、無理のない計画を立案、実施しましょう。

(ウ) 災害時の安否確認のためのシステム (災害用伝言ダイヤル (171) や災害用伝言板サービスなど) を知っておきましょう。

■事前対策 (事業所・職場・学校など)

(ア) 施設の安全化、帰宅困難者対策計画の策定、水、食料や情報の入手手段を確保する。

(イ) 災害時の水、食料や情報の提供、仮泊場所の確保、家族を含めた安否確認などの体制を整備する。

(ウ) 従業員や顧客の混乱防止、誘導訓練、情報の収集伝達訓練、安否の確認および情報発信訓練等帰宅困難者の発生を想定した訓練を実施する。

災害用伝言ダイヤル (171) や、各種災害サービスなどのご案内

災害用伝言ダイヤル (171) とは、NTT 東日本・西日本のサービスで、地震、噴火などの災害の発生により、被災地への通信が増加し、つながりにくい状況になった場合に提供が開始される声の伝言板です。

その他、東日本大震災では、各種携帯キャリア (NTTドコモ、au、ソフトバンクなど) が災害用伝言板サービス、Google が安否確認用サービス、各自治体・政府機関が Twitter などのインターネットインフラを使用して災害情報を提供するなどが見られました。

災害など緊急時に役立つ流山市安心メールのご利用を!

流山市安心メールとは

緊急時に、市民の皆さんが正確な情報を入手できるよう、携帯電話やパソコンに電子メールをお届けするサービスです。災害時の避難情報や、ひったくり・空き巣などの犯罪発生情報などを配信します。内容は、「防犯」「災害・火災」「光化学スモッグ」の3つから選べます。(複数項目選択可)

※ご利用に当たっては、事前にメールアドレスの登録が必要です。

※登録料は無料ですが、利用登録される際の通信料や実際のメール受信に要する費用は、利用者の負担となります。

登録方法

- 携帯電話会社の公式サイトから
 - ①携帯各社の公式メニューのトップからキーワード検索「防災ほっとメール」と入力して、「検索」を選択 (クリック)
 - ②検索結果から「防災ほっとメール」を選択 (クリック)
- 携帯電話へ URL を直接入力
<http://www.anshin-bousai.net/nagareyama/>
- QRコードから
 携帯電話のバーコードリーダーを利用して簡単にアクセスできます。
 図安心安全課 ☎7150-6312

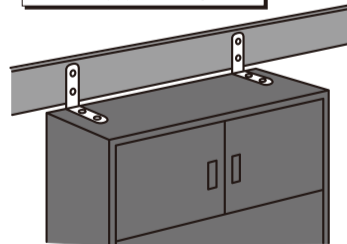


家具類の転倒・転落防止、ガラスの飛散防止などの地震対策は、お済みですか

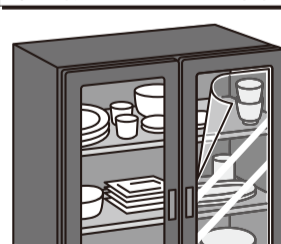
いまずぐ出来る! 転倒・飛散防止

- 家具・・・「L型金具」「支え棒」などで家具類を固定しましょう。
- 寝室には倒れやすい家具は置かないようにしましょう。
- 窓・ガラス面・・・飛散防止フィルムを貼りましょう。戸棚・額縁などのガラス面も忘れずに

L型金具による固定



飛散防止フィルムの貼付



■自分でできない場合は、専門業者にご相談ください

- 【工事連絡先】
- 流山建設業協同組合 ☎7158-5680
 - 流山商工会議所 (流山市耐震補強支援センター) ☎7158-6111
 - 流山市シルバー人材センター ☎7155-3669
 - 千葉土建一般労働組合流山支部 ☎7150-1966
- ※工事を依頼する場合は、必ず見積りを取り、工事金額を確認しましょう。
 ※木造住宅耐震診断・耐震改修については4面をご参照ください。
 図建築住宅課 ☎7150-6088

《 常時携帯用連絡メモ 》

携帯電話に電話番号やメールアドレスが入っていると安心していませんか? 災害時には何が起きるか分かりません。万一来備えて、家族や知人の連絡先メモを携帯しましょう。

| | 名前 | 連絡先 (勤務先・学校名・住所) | 電話番号 |
|----------|----|------------------|------|
| 家族の連絡先 | | (メールアドレス等) | |
| | | (メールアドレス等) | |
| | | (メールアドレス等) | |
| 親戚知人の連絡先 | | (メールアドレス等) | |
| | | (メールアドレス等) | |
| | | (メールアドレス等) | |

※コピーしてお使いください。内容に変更などがあった場合は、その都度新しい情報を書き込みましょう。
 流山市公共機関連絡先: ■市役所 ☎04-7158-1111 ■警察署 ☎04-7159-0110 ■消防本部 ☎04-7158-0119

東葛地区放射線量対策協議会では、東葛6市における第4回目の空間放射線量測定を行いました。流山市での測定結果は次のとおりです。*値は全てマイクロシーベルト

▶測定日: 7月26日 ▶測定者: (財) 千葉県環境財団 ▶測定機種: スペクトルサーベイメータ SAM940-3-G ▶測定結果: (施設名=地上1mの値、地上0.5mの値、地面の形状) ○中野久木保育所 (中野久木)=0.24、0.25、土・砂 ○えどがわ森の保育園 (駒木)=0.26、0.24、土 ○生活クラブ風の村わらじ保育園流山 (加4丁目)=0.27、0.30、土 ○南流山聖華保育園 (南流山2丁目)=0.21、0.19、土 ○みやぞの保育園 (宮園2丁目)=0.17、0.16、土 ○向小金保育所 (向小金3丁目)=0.21、0.22、土 図放射能対策室 ☎7168-1005

進んでいます！ 地域防災計画

市では、災害から市民の安全を守るために、災害対策基本法に基づき「流山市地域防災計画」を定めています。平成11年には江戸時代中期に関東を襲った「元禄地震」を想定して計画を全面的に見直しました。また、平成19年の修正では、中央防災会議「首都直下地震対策専門調査会」が発表した被害想定や新潟県中越地震災害などの防災対策の動向を踏まえたうえでの修正を行いました。耐震診断の相談窓口の開設、洪水ハザードマップ、災害時要援護者の安全確保などの施策も平成19年の計画修正によって盛り込まれたものです。

市ではさらに、今年3月に起きた東日本大震災を教訓に、被害想定の見直しや相馬市など被災地へ派遣した職員の経験などを踏まえ、全面的な見直しを行っていく予定です。

☎安心安全課 ☎7150-6312

INTERVIEW

高齢化する住民による 避難支援や家屋損傷の 応急措置が課題

松ヶ丘自治会会長 桑原芳朗さん

松ヶ丘自治会では「災害時の避難体制」についての取りまとめを行っています。この地域は地盤が強く、避難所である自治会館も堅牢です。住宅も、軽い屋根材を使った家屋への建替えが進んでいます。ですから、大地震でも家屋の倒壊による人身被害は出ないと予測しており、先日の震災でも被害はほとんどありませんでした。

しかし、住民の高齢化が進んでいるので、避難援助が必要な方々への支援や損傷を受けた家屋の応急処置が課題です。今後は、多くの住民から意見を求めて、災害時の避難体制を整えていきたいと考えています。



災害時の避難支援対策にご協力を 地域の力で高齢者などの避難を支援

災害時に自力での避難が困難な高齢者や障害者のことを「災害時要援護者」といいます。大規模災害が起こった場合、こうした避難が困難な方々を支援するのは行政だけでは限界があります。

市では現在、地域の力で災害時要援護者の避難支援対策を図っていただくため、自治会などにも協力をお願いしています。具体的には、要援護者を把握するための名簿作成や、個人ごとの避難支援計画書の作成などです。これらの情報を、防災関係機関で共有し、災害時に備えます。

☎社会福祉課 ☎7150-6079

INTERVIEW

8人の住民が要援護者に登録 1人につき4人の体制で支援

美田自治会会長 松島英雄さん

美田自治会では、平成22年度に災害時の要援護者の避難支援に関する体制づくりに取り組み始めました。当初は、援護が必要な方を回覧板で募りましたが、2、3人しか申し出がありませんでした。そこで民生委員と協力し、援護が必要と思われる方々を訪問して制度の説明をしたところ、8人の方々が援護に合意。支援者も、おひとりにつき、ご近所の方4人が登録してくれました。1、2人だと負担が大きくなりますからね。

震災のときも、支援者が安否確認を行ってくれたので、安心だったという声が聞かれました。今後は、支援者の方と自治会の連携をさらに強めていきます。



受けて安心。木造住宅耐震診断・ 耐震改修費用補助制度の活用状況

市では、安心して生活できるよう災害に強いまちづくりの実現に向けて、昭和56年以前に建築された木造住宅の耐震診断・改修費用の一部を補助しています。

この制度の活用状況は、3月11日に発生した東日本大震災以来、市民の方々の地震に対する意識の高まりから、今年度の耐震診断については、既に補助件数が満了となり、耐震改修についても残りわずかな状況となっています。現在、補助の追加に向け手続きを進めており、詳細については、建築住宅課にお問い合わせ下さい。

※家具類の転倒・転落防止対策については3面をご参照ください。

☎建築住宅課 ☎7150-6088



柱を新たに設置し筋かいを入れた耐力壁

INTERVIEW

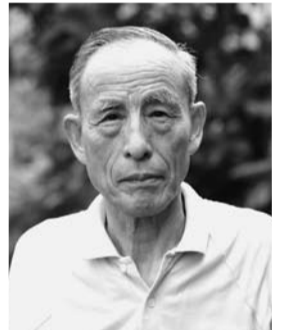
市や商工会の制度を有効利用しながら リフォームと合わせて耐震補強工事を実施

東初石在住 中村好伸さん

昭和54年に木造2階建ての家を建てましたが、平成7年の阪神淡路大震災の時から耐震性について気になり出しました。昭和56年以前の木造建築物の耐震性の低さが問題となり、我が家も該当したからです。

耐震改修を行ったのは平成20年です。台所と風呂場のリフォームを決め、合わせて耐震補強も検討し始めました。3月に市の「木造住宅耐震診断」の無料診断を知り、建築確認書による診断を受けました。補強工事が必要と診断され、6月には流山市商工会（現流山商工会議所）の紹介で専門家による実地調査で補強に関する診断を受けました。その後、耐震補強工事とリフォームにかかった期間は2カ月ほどです。補強工事では壁を中心に、補強材を入れたり、柱が抜けないように補強金具を取り付けていただきました。

市からは耐震診断の現地調査と補強工事の費用で合計35万円の補助を受けました。工事の途中では市の確認も入りますから、その点でも安心です。東日本大震災が起きたときは補強工事をしてよかったと思えましたね。



・耐震診断・

条件：昭和56年以前に建築された木造（在来工法）住宅で、その家に住んでいること。

補助金額：診断費の3分の2以下（限度額5万円）。



・耐震改修・

条件：①昭和56年以前に建築された木造（在来工法）住宅で、その家に住んでいること。

②耐震化工事により耐震評価を基準以上とすること。

③所得が600万円以下で、税金を滞納していないこと。

補助金額：改修費の3分の1以下（限度額30万円）

※耐震改修に関連しないリフォーム工事は、補助の対象外です。耐震改修をリフォームと同時に行う場合は、見積りや契約書を別にご確認ください。

植物油インキ使用

※東日本大震災で製紙工場が被災した影響により、再生紙が供給不足のためしばらくの間、普通紙を使用します。

掲載記事へのお問い合わせの際は、電話番号をお間違えないようにお願いします。
本紙掲載の募集記事などにかかる応募者の個人データについては、当該目的以外では使用しません。